

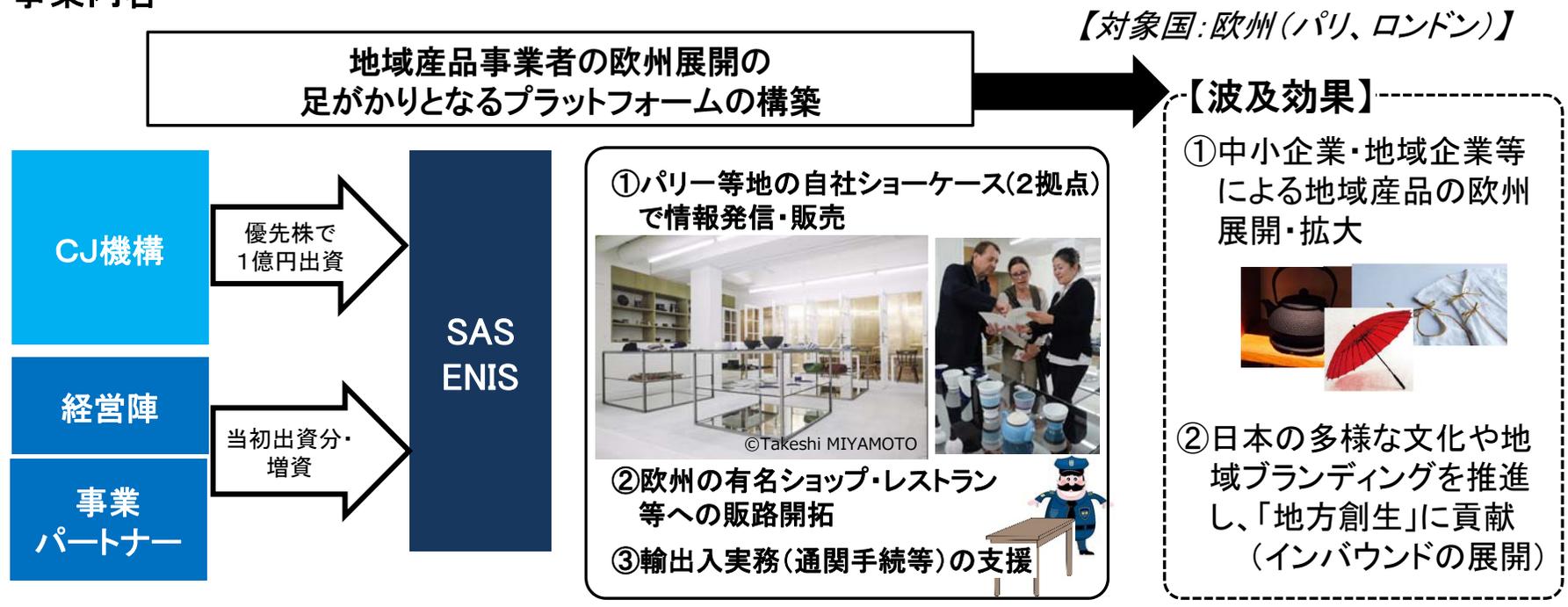
クールジャパン機構の活動状況について

平成28年3月2日
クールジャパン機構

概要・意義

- 世界の情報発信地パリの中心部に、地域の伝統工芸品等のクールジャパン商材を、欧州展開するためのビジネス拠点(ショーケース)を整備する。
- 規模の小さい地域産品事業者は、展示会に出展し海外展開を狙うも、独力では、その後必要となる「マーケティング(商品情報発信・改良)」「販路開拓(含営業交渉)」「輸出入実務」等は困難。
- 本事業は、こうした課題を克服するため、地域事業者に継続的なビジネス支援を提供するもの。

事業内容



投資案件の地理的分布(投資案件を面で展開)



(参考1)クールジャパンのねらいと機構の活動方針

※クールジャパンのねらい

内需減少等の厳しい経済環境

自動車、家電・電子機器等の従来型産業に加えて、「衣」「食」「住」やコンテンツ(アニメ、ドラマ、音楽等)をはじめ、日本の文化やライフスタイルの魅力を加価値に変える(「日本の魅力」の事業展開)

新興国等の旺盛な海外需要を獲得し、日本の経済成長(企業の活躍・雇用創出)につなげる



※クールジャパン機構の活動方針

○民間投資の「呼び水」としてリスクマネーを供給し、海外需要獲得の基盤となる「プラットフォーム(拠点)」や「サプライチェーン(流通網)」の整備とともに、「地域企業の支援」を3つの柱として、投資を進めている。

①プラットフォーム整備型事業

日本の魅力ある商品・サービスが、世界戦を勝ち抜き、ブランドを創出し、市場での地位を獲得するための販売プラットフォームを構築。

物理的空間型の流通拠点
(ジャパン・モールやフードコート)



メディア・ネット空間型の流通拠点

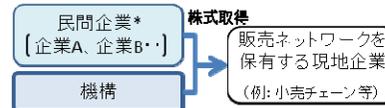
日本のTV番組・アニメ等のコンテンツ



②サプライチェーン整備型事業

川上から川下までの周辺産業が連携し、海外マーケットで日本の高品質な製品・サービスを継続して提供できる流通の幹を構築。

海外企業のM&A等による物流網等の機能取得



※例えば、食品、住宅・生活雑貨、アパレル、トイレタリー等

③地域企業等支援型事業

“地域クール・ジャパン企業”応援

①、②とのタイアップ等により、地域の魅力を世界へ展開する。



(参考2) 機構の投資ポートフォリオ(全13件)

